

メーター検針無人化の A Smart、 光星建物サービスの管理ビルに導入

～現地に行かない遠隔検針で、11 棟あたりの拘束時間を月 16 時間から

1 時間へ短縮 / 人的ミスの抑制と報告品質の向上にも寄与～

アシオット株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：三上 楊平、以下 ASIOT）は、総合ビルメンテナンス業を営む光星建物サービス株式会社の管理ビルにて、後付け式メーター検針無人化サービス ”A Smart（エーススマート）” をご導入いただきました。

A Smart は、エネルギー使用量の可視化で ESG 経営を支援する後付け式メーター検針無人化サービスです。専用デバイスの後付けだけで検針・点検業務負荷を最大 90%削減する”スマートメーターに替わる選択肢”として、大阪・関西万博の施設でも採用され、累計出荷台数は 10,000 台を突破しています。



ASIOT

光星建物サービス株式会社は、オフィスビルや商業施設、レジデンスといった約 150 棟の維持管理を手がける総合ビルメンテナンス企業です。清掃を中心に、消防点検、建物設備点検、貯水槽清掃等、建物の維持管理全般を担っていらっしゃいます。

入居テナントへの請求に直結する電気・水道の検針において、同社は正確性と安全性を重視して業務にあたられる中で、下記のような課題をお持ちでした。

- ・ 請求の根拠となる検針値の正確性を重視する上で、自社に加えて元請け BM、上位 PM による確認が必要で、複数社で毎月一定の工数を要していた
- ・ 狭所や高所、屋上の高圧受変電設備（キュービクル）内等、安全に配慮しながらの現地検針に負担が生じていた
- ・ テナントの在館状況や天候、営業時間に合わせた現地訪問の調整にも時間を要していた

■ A Smart による課題解決

- ✔ 既設メーターにデバイスを後付けし、クラウド側の AI が数値を読み取ってデータ化。人手による転記を介さないため、読み取りや入力ミスを抑えながら確認の工数を削減
- ✔ 設定間隔で、現地へ行かずに遠隔から自動検針。狭所・高所や高圧設備まわりへの立ち入り自体を不要に

✔ 検針数値に加え、撮影したメーター画像も保存。訪問予定に左右されず、取得済みのデータと画像で検針の根拠を遡って確認可能

上記が課題解決策となったほか、機能面についても慎重にご検討いただいた上で、この度 A Smart のご導入を決定していただきました。

■ A Smart の導入効果

A Smart の導入により、対象となる 11 棟合計で月約 16 時間を要していた検針の拘束時間は、月約 1 時間まで短縮しました。また、AI での指針値読み取りと数値データ変換によってメーターの読み取りや転記・入力ミスが実質的に 0 になりました。また、形式が統一された検針画像は元請け BM や上位 PM を含む関係者の確認作業負担を大幅に軽減しました。

■ 光星建物サービス株式会社 ご担当者による評価

光星建物サービス株式会社 代表取締役副社長 熊瀬川 浩一様

「検針のために現地へ行かなくて済むようになったことが、最も大きな効果です。移動や多段の確認にかかっていた時間が大きく減り、その分、人手を本当に必要な業務へ充てられるようになりました。人手不足が深刻化するなかで、こうした仕組みは今後さらに重要になると考えています。」



■ A Smart について

✔ 国土交通省「上下水道 DX 技術カタログ」掲載



<https://asmart.ai/>

- ・ 電気、ガス、水道といったあらゆるメーカーのメーターに
- ・ 検針および点検から請求書自動作成までを完全無人化
- ・ 30 分毎/毎時/毎日/毎月の設定タイミングで、現地へ行かず遠隔自動検針
- ・ テキストデータだけでなく撮影メーター画像を最新 1,000 件保存する高信頼性
- ・ 長寿命電池駆動と内蔵 SIM により、電源工事/通信工事が不要
- ・ エネルギー使用量の可視化および分析で ESG 経営に貢献

■ アシオット株式会社について

✓ 週刊東洋経済「すごいベンチャー 100 (2024 年版)」選出

アシオット株式会社は、ESG 志向の後付け式メーター検針無人化サービス A Smart (エースマート) を日本国内外でご提供しています。労働人口の減少が進む中、労働生産性の向上および組織の持続可能性に貢献します。

本社所在地：東京都港区虎ノ門一丁目 17 番 1 号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 15 階

代表取締役：三上 楊平

加盟団体：(公社) 東京ビルメンテナンス協会、(一社) スマートビルディング共創機構